

【よりよいICTの使い手】

ICTは道具！制限じゃなく、とにかく使いながら目指す「よりよい使い手」 開催要項

1 指標との関連 【学習指導】【ICT】

2 ねらい これからのデジタル社会を生きぬいていく児童生徒に必要な情報活用能力を育成し、積極的にデジタル技術を活用しながらよき使い手となるための授業づくりについて考える。

3 期 日 令和6年9月17日（火）

4 会 場 鳥取県立美術館ひろま 倉吉市駄経寺町2丁目3-12

5 参加者 小学校17名 中学校6名 義務教育学校1名 高等学校7名 特別支援学校8名
合計39名

6 講 師 合同会社 未来教育デザイン 代表社員 平井 聡一郎 氏

7 日程及び研修内容

時 間	研 修 内 容
12:45～13:15	受付
13:15～13:25	開会・諸連絡
13:25～14:25	講義 「「よりよいICTの使い手」となるためには」
14:25～16:00	演習及び協議 「実践例から学ぶ「よりよいICTの使い手」となるための授業づくりのヒント」
16:00～16:15	まとめ・閉会
16:15～16:45	県立美術館内見学（※希望者のみ参加）

8 その他

(1) 本研修は、Google Classroom を活用して実施する。

・実施にあたっては、「授業支援サイト（教職員用）」又は教育センターホームページに掲載されている「令和6年度 研修受講マニュアル<研修前>」を参照する。

※「授業支援サイト（教職員用）」<https://sites.google.com/g.torikyo.ed.jp/platformte>
(鳥教Gアカウントでログイン)

・Google Classroom「R6【よりよいICTの使い手】研修」に入室する。入室する際は、クラスコード「r643ifs」を入力する。

・研修資料及び連絡事項は、研修用Google Classroomのストリームに掲載されるので確認する。

(2) 以下のものを準備する。

・インターネットに接続できる指導者用端末

・各自のGアカウントとパスワード

※Wi-Fi環境に接続するためのルーターは県教育センターが準備します

・学校で使用している名札

・館内で使用する上履きと外靴を入れる袋

(3) 自家用車で参加する場合は、会場の駐車場に駐車する。

※満車の場合、倉吉パークスクエア駐車場も利用可。